

公益財団法人ひょうごコミュニティ財団 「共感寄付」参加団体 募集要項

共感寄付とは

「地域を良くするアイデアはあるけれど、いつも活動資金が足りない」

「寄付を集めたいけれど、どうやったらいいかわからない」

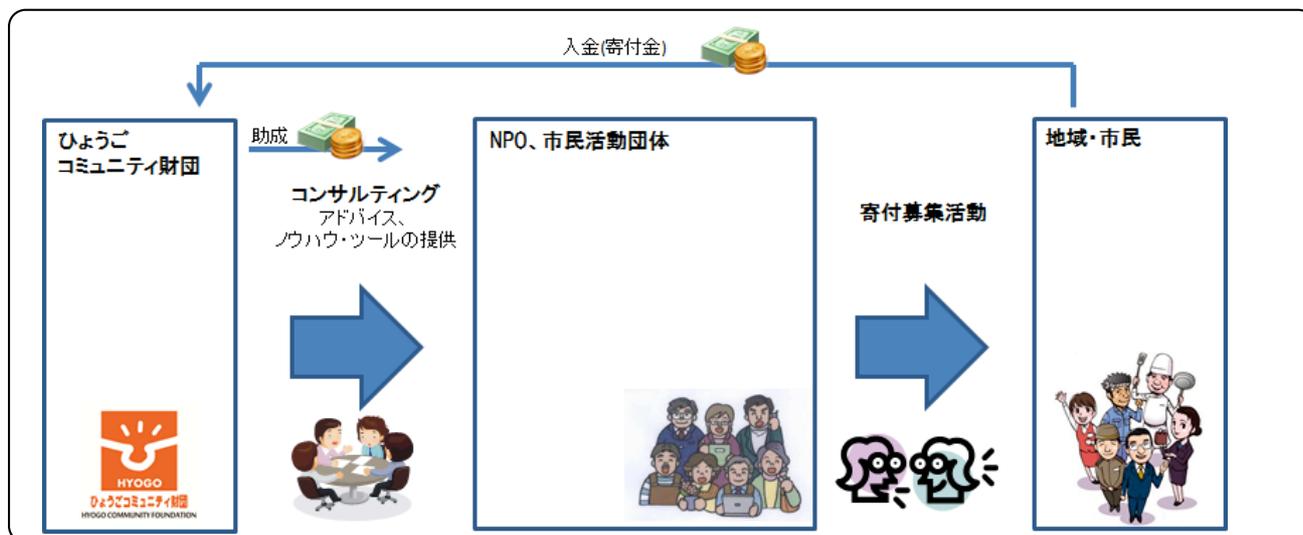
「新しい会員や寄付者がなかなか増えない」

共感寄付は、このような悩みを抱える地域の NPO・市民活動団体(以下、「参加団体」と表記)の皆さんと、ひょうごコミュニティ財団とが一緒になって、**参加団体の活動に共感した市民(個人、企業)から寄付を募り、地域の課題を解決する、寄付集めと助成のしくみ**です。

参加団体は、「地域でいま、何が課題か」「それに NPO 等がどう取り組もうとしているか」を社会に広く訴え、その解決策(実施する事業)への支援(寄付)を当財団経由で募り、当財団はそれをサポートします。そして、集まった資金から運営費を除いた額を助成金として交付するしくみです(2014年3月まで認定 NPO 法人市民活動センター神戸が実施し、12 団体とともに約 440 万円の寄付を集め、12 の支援事業を実施しました)。

寄付を広く募ることで、単に資金を得るだけでなく、地域の課題をみんなで共有し、NPO 等の活動を支える**気持ちのある「志金」(寄付)の循環のしくみづくり**を目指しています。

■共感寄付のしくみ



■参加団体のメリット

- ・寄付者に税制上のメリットがあるため、寄付を集めやすくなる。
- ・公益財団法人と一緒に寄付キャンペーンを実施、「寄付集め」がぐんとパワーアップする。
- ・活動の PR を通じて、新たな支援者(会員・寄付者)の発見、拡大ができる。
- ・一緒に頑張る仲間の NPO とも連携し、ノウハウやモチベーションの向上などが図れる。
- ・メンバー全員が事業の目的や課題をより深く理解でき、チームの結束力や組織力が高まる。

■寄付者のメリット

- ・多数の NPO 法人等の中の「選りすぐり」の団体から、共感できる活動を寄付先として選べる。
- ・公益財団法人が責任を持って事業報告までをお届けする。
- ・寄付に対して「税額控除または所得控除」の特典がある。

2つのコースがあります(新企画)

参加団体は、社会の課題とそれに対する取り組み(事業)を広く訴え、寄付を募ります。当財団は、次の2種類のコースで参加団体をサポートします。

① 伴走コース(運営手数料:25%)

a) 個別サポート 個別に、寄付集めのサポートをします。

b) 共通サポート パンフレットやホームページなどの広報支援、寄付の受付、決済の仕組みなどをご提供します。

② シンプルコース(運営手数料:10%)

上記「b) 共通サポート」のみのコースです。

※詳細は、後掲「参加団体へのサポート」(4ページ)をご覧ください。

対象団体、対象事業など

1. 助成金額(目標寄付金額)

1件につき50万円以上の寄付目標を設定。

目標金額の上限はありません。また、活動費用の全額(100%)でも申請いただけ、使途の制限もありません。

2. 実施予定件数

「伴走コース」は5件程度、「シンプルコース」は10~15件程度を予定しています。

3. 対象となる事業

寄付募集の支援、助成の対象となる事業は、次のものを除き各団体で自由に設定できます。

※応募できない事業 次のいずれかに該当する事業は、ご応募いただけません。

- ・ 個人的な活動や趣味的なサークルなどの活動
- ・ 政治活動、宗教活動を主たる目的とする団体の活動
- ・ 反社会的勢力の支配下、またはその関係にある団体の活動
- ・ 許認可、認証、および登録等を必要とする事業で、当該事業の許認可、認証、登録等を受けていないもの

4. 実施期間

共感寄付は、次の5つの期間によって実施されます。

① 応募受付:2014年4月17日~6月9日(消印有効)

② 選考期間:6月12日~7月下旬 7月末頃に結果をご連絡いたします。

③ 寄付集め準備期間:8月上旬~10月31日

参加団体は、寄付募集のために、事業の目的や目標(成果)、寄付金の用途などを明確にします。寄付集めをする全員が、寄付者・支援者に団体の目指す事業を説明できるようにします。

伴走コースでは、この期間中に寄付集めの計画づくりのための1日研修を実施します(9月に予定)。

④ 寄付集め期間:11月1日~2015年2月28日

アプローチ先を明確にし、日々の進捗度などを関係者・協力者と情報共有し、全員で目標達成を目指します。なお、設定した期間内に目標金額に達した場合、目標の再見直しや期間の変更も可能です。

⑤ 事業実施期間:2015年1月1日~12月31日(この期間内で自由に設定できます)

寄付集め活動の終了後は、申請いただいた事業を実施いただきます。

事業終了後は、2か月以内に「報告書」をご提出ください。また、期間中または終了後に報告会・交流会の開催を予定しています。その際、活動報告をお願いいたします。

	4月	5	6	7	8	9	10	11	12	'15/1	2	12月
①応募受付	→→	→→	6/9締切	↓ヒアリング									
②選考期間			→	→終了		↓研修							
③寄付集め準備期間					→→	→→	→終了			↓振込(1)		↓振込(2)	
④寄付集め期間								→	→	→	終了		
⑤事業実施期間										→	→	→→	終了

5. ご応募の条件

① 次のすべてに該当する団体であること

- ・ 兵庫県内に事務所を有しているか、兵庫県内で活動をしている団体。
(事務所は主たる事務所でなくても可、法人格の有無は問いません)
- ・ 寄付募集に自ら積極的に取り組むことができること。
- ・ 積極的に情報開示※を行なっていること。

※事業報告書・決算報告書の公開、役員名簿の公開、会報やニュースレターなどの発行、ホームページやブログなどの公開等

② 次の各項目のすべてをご承諾いただけること

- ・ 当財団によるヒアリングを受け、「申請書」等必要な書類を提出すること。
- ・ 活動および寄付募集の進捗状況等について、定期的に本プログラム専用ウェブサイト等で報告し、寄付者をはじめ地域社会に広く公開すること。
- ・ 基準額※に達しなかった場合の規定をご了解いただけること。(※「注意事項4」をご確認ください)
- ・ 終了後に「活動報告書」を提出するとともに、寄付者や社会への報告イベント(報告会など)にご協力いただけること。

応募方法と選考・採択

1. 必要書類

ご応募にあたっては、次の書類をご提出ください。

用紙は、サイト (<http://hyogo.communityfund.jp/>) でダウンロード頂くか、事務局までご請求ください。

【必須】①応募用紙(所定の様式)、②団体概要資料*

※団体の規約または定款、役員名簿、直近の事業報告および収支報告書(総会用報告資料)、最新の事業計画および収支予算書

【任意】その他、運営状況が分かる資料

2. 応募の締め切り

必要書類は、**2014年6月9日(月)(消印有効)**にて、事務局までお送りください。

個別相談の実施

共感寄付プログラムへの申請に関して、個別相談を行います。(事前申し込み制)

5/8(木)~5/30(金)、10:00~20:00(土日祝を除く)

時間：1回1時間以内

場所：当財団事務所にて

3. 選考基準

申請いただいた寄付募集・事業は、選考委員が次の基準で選考いたします。

また、必要に応じて直接ヒアリングにお伺いまたはお電話することがあります。

- ・ 「支え合う社会」をつくる活動として有効か。
- ・ 社会のニーズを踏まえ、活動の目的が明確で、かつ実現方法が適切か。
- ・ 寄付金で充当する活動として適切か。
- ・ 寄付集めの積極的な意欲があるか。
- ・ 市民の参加を重視しているか
- ・ 積極的な情報開示の姿勢があるか。 ※団体のホームページや県サイトでの事業報告書を拝見します。

4. 活動採択の決定とご通知

応募書類、ヒアリングの結果を踏まえ、選考委員会にて選考し、当財団理事長が決定します。

参加団体へのサポート

	サポート内容	参加団体が実施すること
両コース共通のサポート	<ul style="list-style-type: none"> ・寄付募集用パンフレットの提供 ・寄付募集用 専用ウェブサイトの提供 ・カード決済、専用口座などの決済システムの提供 ・寄付者管理、領収証の発行 ・寄付額・寄付者リストなどを定期的に報告 	<ul style="list-style-type: none"> ・左のツールを活用した広報、寄付のお願い ・礼状の作成・発送 ・ネットでの活動状況や寄付額等の発信（月2回以上）
伴走コースのみのサポート	<ul style="list-style-type: none"> ・寄付集め活動のための研修の実施 ・フレンドレイザー、当財団事務局による寄付集めのアドバイス、サポート ・ML等による参加団体・当財団等の情報交換 	<ul style="list-style-type: none"> ・集合研修への参加（9月）

※フレンドレイザー：当財団が募集するファンドレイズ・ボランティアです。

注意事項

1. 運営手数料と助成金の振り込み

集まった寄付金は、寄付者のご意思を尊重し、伴走コースでは25%、シンプルコースでは10%の手数料※を控除し助成額を決定します。また、助成金は振込手数料等を除き、事務局から団体の指定の口座に振り込みます。振り込みは、1月半ば（12月末締）、3月半ば（2月末締）の2回を予定しています。

※手数料は「共感寄付」事業全体の運営、パンフレット・専用ウェブサイト作成・運用等の経費に充当します。

2. 活動の変更・中止があった場合

- ・活動に大きな変更（目的、内容等）があった場合は、「変更申請書」を提出していただきます。変更内容が妥当であると判断した場合は、助成金を交付します。
- ・活動の中止または団体の解散があった場合は、助成金は交付できません。すでに交付済みの場合は全額返還していただきます。

3. 申請額を超えて寄付が集まった場合(締切の繰り上げと目標金額の見直し)

寄付集めの期間内に寄付金の総額が目標に達した場合、原則として寄付集めは終了します。なお、目標金額を増額申請し、引き続き寄付集めを続けることも可能です。変更内容が妥当であると判断した場合は、変更後の金額を交付します。

4. 助成金交付の中止・返還の請求

次のような場合は、助成金の交付を中止し、返還を求める場合があります。

- ・助成金が不正な利益の取得や供与に使用されるという疑義が持たれた場合。
- ・集まった寄付金額が、2/28の寄付募集終了時点で申請金額の10%未満だった場合。

問い合わせ・書類送付先

主催団体 公益財団法人 ひょうごコミュニティ財団

〒650-0022 神戸市中央区元町通 6-7-9 秋毎ビル 3階

TEL：078-380-3400（月～金／10:00～17:00） FAX：078-367-3337

E-mail: hyogo@communityfund.jp（担当：玉島、池田、実吉）

協力団体（五十音順） *印は依頼中

【神戸】(特活)神戸まちづくり研究所*、(認定特活)市民活動センター神戸、(特活)しみん基金 KOBE、(特活)しゃらく(特活)ひょうご・まち・くらし研究所

【阪神】(特活)あしや NPO センター*、(特活)コミュニティ事業支援ネット、三田市市民活動推進プラザ、(特活)市民事務局かわにし(特活)シンフォニー、(認定特活)宝塚 NPO センター、(特活)にしのみや NPO 協会、(特活)場とつながりの研究センター(特活)阪神・智頭 NPO センター

【播磨】(一財)明石コミュニティ創造協会、(特活)ウィズアス、(特活)北播磨市民活動支援センター、(認定特活)コムサロン21*、(特活)シミンズシーズ、(特活)ひと・まち・あーと

【丹波】(一社)ノオト*

【但馬】(特活)コミュニティアートセンターブラッツ

【淡路】(特活)淡路島アートセンター、(特活)ソーシャルデザインセンター淡路

【広域】NPO 会計支援センター